二〇一六年四月一五日

山頂を記す標に鯉幟　三刀

散る花に賑はふ子供広場かな　満天

二〇一六年四月一四日

春天へ像の右近は膝まづき　菜々

一の塔二の塔見えて山桜　とろうち

畑仕事しばし休めと初蝶来　よし女

二〇一六年四月一三日

瞑想す桜吹雪のただ中に　とろうち

下校児の声する窓の花は葉に　三刀

花筏またぎ瀬石を渡りけり　なつき

捨て畑に集ひて遊ぶ巣立鳥　ひかり

二〇一六年四月一二日

たんぽぽの黄なるなぞへに野良着干す　よう子

風に乗るチャペルの鐘や柳垂る　菜々

扁額の金泥褪せし花の門　とろうち

一陣の風に大仰花ミモザ　豆狸

二〇一六年四月一一日

花散らす風に雪洞揺れやまず　満天

立て膝に思惟観音春愁ふ　なつき

林道のヘアピンカーブ花吹雪　さつき

本殿へ花の鳥居を潜り抜け　とろうち

二〇一六年四月一〇日

駅前のシャッター通り春愁ふ　満天

ものの種蒔き終えてふと深呼吸　三刀

賑はへる日曜菜園蝶あそぶ　菜々

二〇一六年四月九日

花堤砦としたるグラウンド　せいじ

大瀬戸の風通ひくる花吹雪　智恵子

花堤中洲にのこる砂の城　なつき

毎日句会みのる選・二〇一六年四月一七日